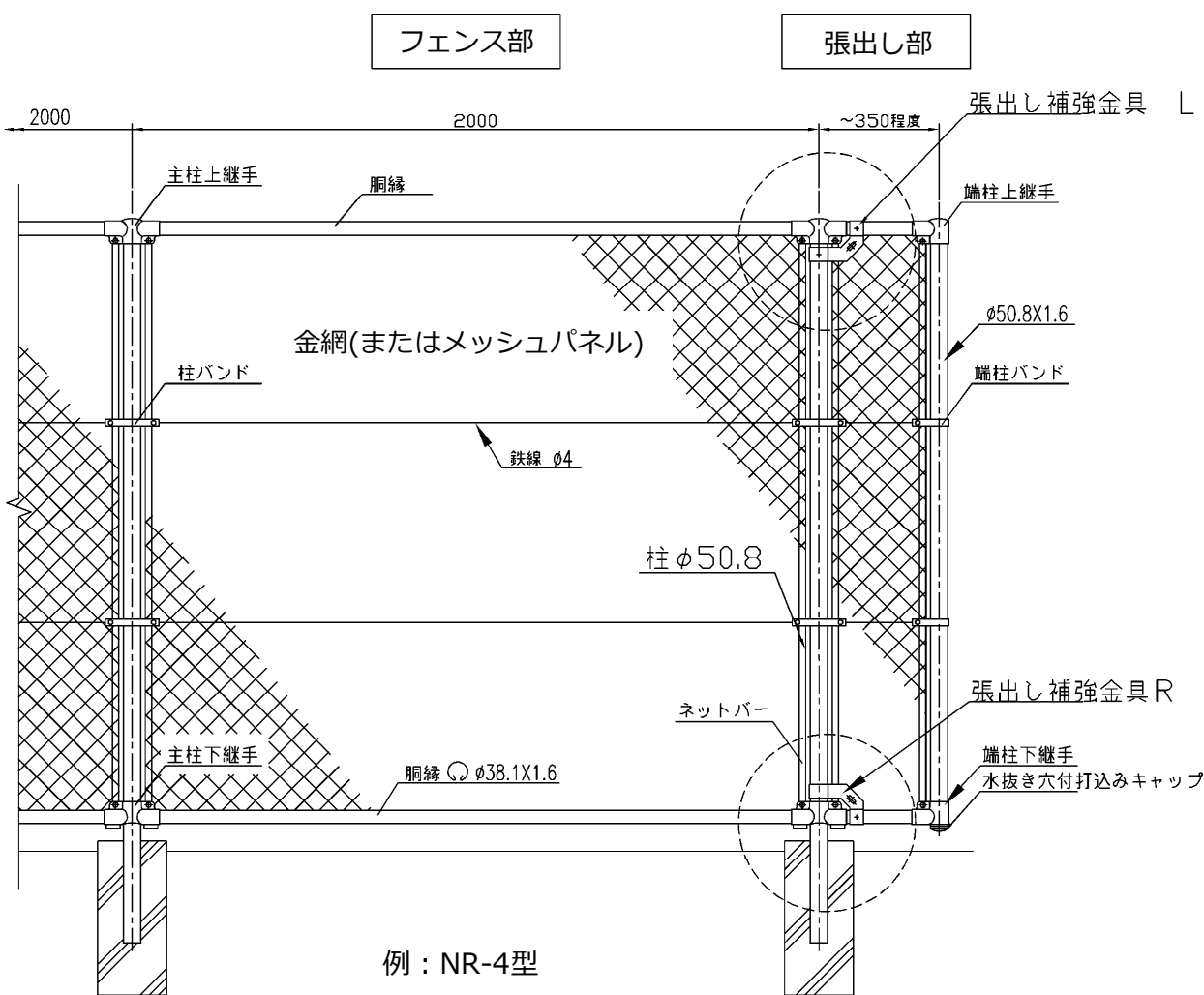


張出し補強金具 NS・NR・NM・NX型

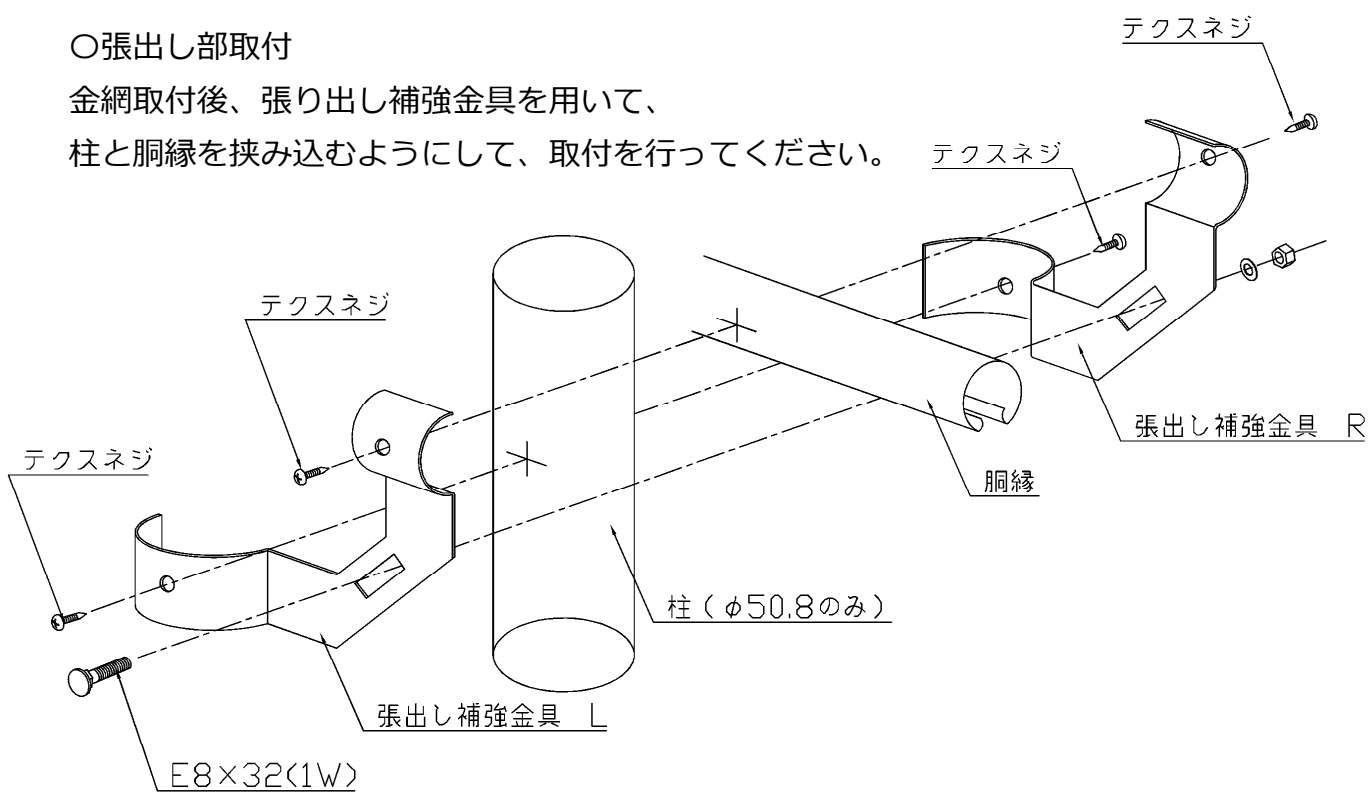
組立説明書



例：NR-4型

○張出し部取付

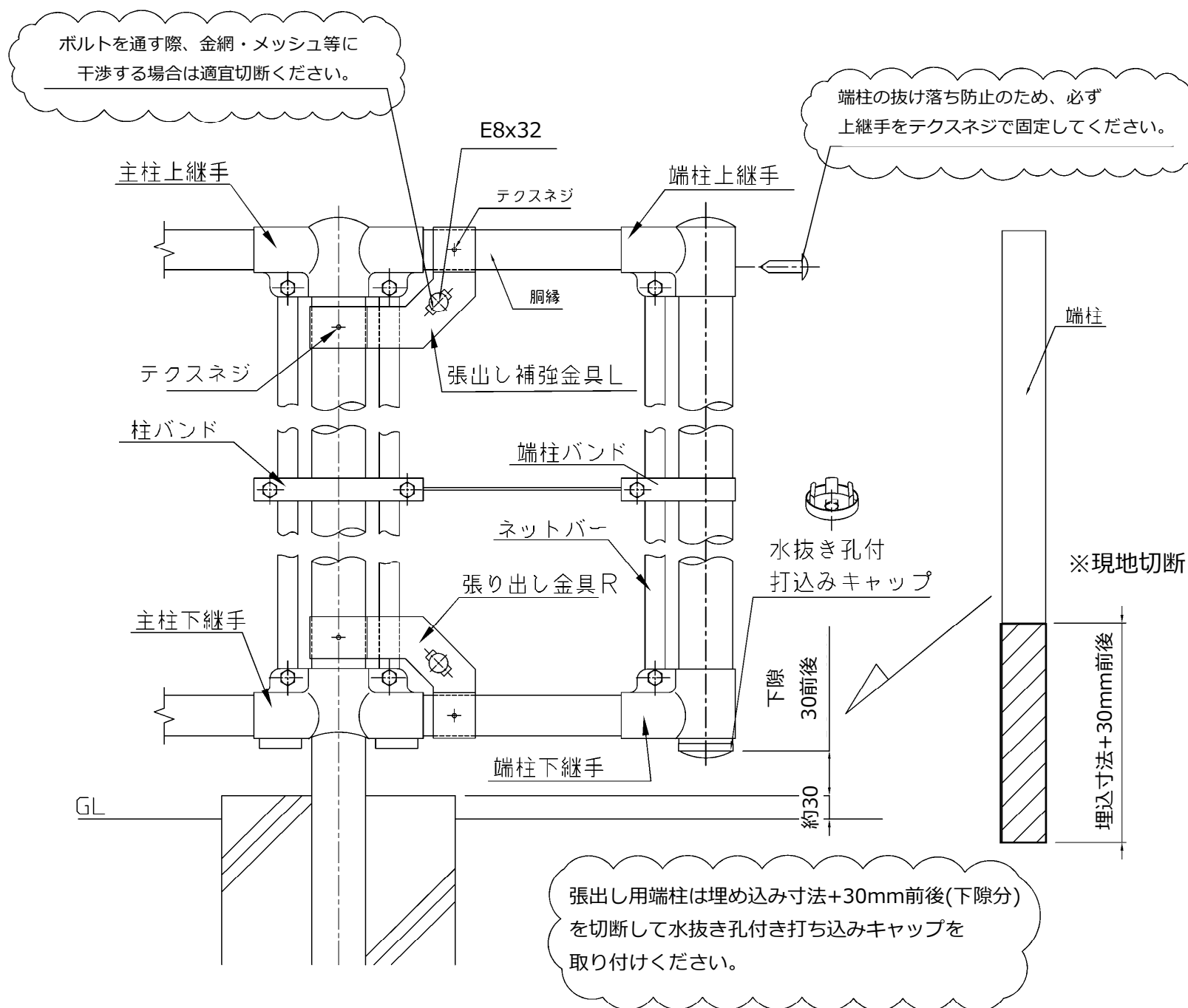
金網取付後、張り出し補強金具を用いて、柱と胴縁を挟み込むようにして、取付を行ってください。



注) 本図はNR-4型の場合を示します、他のNS/NM/NX型も同様の取付け方となります。

<施工手順>

1. 胴縁を張出し長さに基づき、切断します。
2. 端柱について、埋込み寸法+30mm前後(下隙分)切断します。(※右下図参照)
3. 主柱を組み立てます。
4. 胴縁、金網(メッシュパネル)を張り、端柱を取り付けます。
5. 張出し補強金具をフェンスの表側と裏側から挟み込むようにして、ボルト・ナットとテクスネジで固定します。(上下)
6. 抜け落ち防止として、端柱と上継手をテクスネジで固定します。



ボルトを通す際、金網・メッシュ等に干渉する場合は適宜切断ください。

端柱の抜け落ち防止のため、必ず上継手をテクスネジで固定してください。

張出し用端柱は埋め込み寸法+30mm前後(下隙分)を切断して水抜き孔付き打込みキャップを取り付けてください。

部品数量表

張出し補強金具 NS・NR・NM・NX型

<H600～H1500>

No.	概略図	品名	寸法・記号 (NR)	寸法・記号 (NS/NM/NX)	数量
1		張出し補強金具L	158x116L	160x114L	2個
2		張出し補強金具R	158x116R	160x114R	2個
3		張出し補強金具B.N	E8x32(1W)	E8x32(1W)	2組
4		テクスネジ	+6x19S	+6x19S	9本
5		水抜き穴付き 打ち込みキャップ	51x24	51x24	1個



注意

●施工注意点

- ①商品を施工現場に仮置きする場合は地面に直接置くことを避け、台木等の上に置いてください。又、荷崩れ等無いように十分な養生を行ってください。
- ②基礎打設又は基礎ブロック据付けは所定のやり方に従い、正しい位置に水平・垂直及び通り芯に十分注意して行ってください。基礎上端は地面より30 mm上げるのを標準とし、基礎上端が極度に地面より上がったり埋まったりしないようにしてください。
- ③施工現場にて部材の加工を行った場合は、必ず切断面、突起部分等の補修・手入れを行ってください。
- ④組立完了後ボルトナット類の増し締めを行ってください。増し締めを行わない場合ボルトの緩みにより部品の脱落、部材の破損等が発生する可能性があります。
- ⑤塗装面に傷、剥離等が生じた場合は弊社指定の補修塗料で補修を行ってください。(スチール商品)

●取扱い注意点

- ①標準フェンスに他の付属物(防風ネット、目隠し板等)を取付ける場合は、必ず弊社までお問合せの上、強度の確認をしてください。お問い合わせの無い場合、破損等に対する責任を問いかねます。